

令和4年度(2022年度)学校教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり



玉名市立伊倉小学校だより 第2号

教科書はどうしてタダなのか

——始業式や入学式で配付される教科書

22人の新1年生を含め本校142人の児童に新しい教科書が無償で配付されました。私も小中学校時代、教科書はタダで受け取って当たり前のように思っていました。教科書が有償だった時代が過去にはありました。

1955年ごろの教科書は60円、55円と値段が記され、教科書をすべてそろえると、およそ700円かかり、家庭によっては教科書を買えない子どももいました。そこで、高知県長浜地区のお母さんたちが、家庭の経済状況で教科書を持っていない子どもがいてはいけないと、教科書を無償にしようと動き始めました。注目したのは憲法26条「義務教育はこれを無償とする」という文章でした。この運動は全国に広がり、1963年12月、義務教育の教科書を無償にする法律が成立します。こうして教科書は全国の学校に配られるようになりました。(NHK for School) から

保護者の中には中学校時代に上記のことに関連して、祖父母の方などに教科書が有償であったころのことについて聞き取りをされた方もいらっしゃるのではないでしょうか。

熊本地震から6年

4月13日1校時に地震避難訓練を行いました。低学年の児童でも熊本地震のことを覚えていると話してくれました。私からはその日の宿題として、お家の方から地震発災当時のことについてお話を聴くことを勧めました。どんなお話をしていただけたでしょうか。

◇本校ホームページも随時更新しています。[伊倉小学校](#)で検索

本校では各学年の発達段階に応じて平成28年熊本地震関連教材「つなぐ〜くまもとのあしたへ〜」(熊本県教育委員会発行)の読み物資料をもとに、命の大切さや自分にできる地域貢献など、熊本地震を体験した小中学生の姿勢や行動に学ぶ機会を設けています。

1年生を迎える会

4月13日4校時に実施した標記の会は「新1年生を迎えた喜びを表現し合い、お互いの親睦を深める集団活動の場とする」ことを目的とした「特別活動の児童会活動、異年齢集団による交流」です。内容は①じゃんけん列車(写真)と②集まるゲーム、③1年生の自己紹介です。企画委員会の6年生がしっかり準備・練習をしていたためスムーズに進めることができました。1年生も上手に自己紹介ができました。



この日はお弁当の日として各学級思い思いの場所で間隔を十分に取って食事をしていました。感染拡大防止の観点から様々な形で新しい日常生活が強いられています。本校でも児童の笑顔のために、より効果的な教育活動の推進と感染対策の両立に努めています。

本年度の学校教育目標や経営方針については、4月16日のPTA総会で触れました。その内容は本校ホームページ「本校の教育」にも掲載しています。